

授業概要

飲食、睡眠、性行動などの生物学的な欲求行動と喫煙やテレビゲームなどの社会的な欲求行動について検討を行う。まずは、生物学的な欲求についてその意味合いを述べ、動物の欲求行動の特徴について論ずる。次に社会的欲求概念を解説し、社会的欲求と考えられる欲求の概念をひとつずつ論じていく。さらに社会的欲求から派生する行動を欲求との関係から解説する。

授業計画

第 1 回	この授業のガイダンス
第 2 回	欲求とは
第 3 回	刺激を求める
第 4 回	スリル
第 5 回	メディア接触
第 6 回	テレビ・ビデオ視聴行動
第 7 回	いたずらメディア
第 8 回	犯罪・非行
第 9 回	薬物、飲酒、喫煙行動
第 10 回	依存
第 11 回	血液型性格判断
第 12 回	スポーツ
第 13 回	交通行動
第 14 回	ストレス、健康、病気
第 15 回	ポジティブな影響とネガティブな影響
第 16 回	試験

到達目標

個人の欲求が行動だけではなく、認知や態度に影響を与えていることを理解する。欲求が、病気や健康とも関わりがあることを理解する。

履修上の注意

積極的な意見、質問を歓迎する。ただし、私語は厳禁。

予習・復習

テキストの該当箇所を予め読んでいてもらいたい。
資料とテキストを付け合わせて確認し、復習をしてもらいたい。

評価方法

授業の参加性（60%）とテスト結果（40%）をもとに評価する。

テキスト

- ・教科書名：『欲求・行動の心理学』
- ・著者名：古澤 照幸
- ・出版社名：おうふう
- ・出版年：2013 年 9 月